

農 薬 登 録 票

登 録 番 号 第 18212 号

登 録 年 月 日 平成28年 11月 4日

農 薬 の 種 類 イミダクロプリド水和剤

農 薬 の 名 称 クミアイアドマイヤー水和剤

物 理 的 類白色水和性粉末 45 μ m以下
化 学 的 性 状

有 効 成 分 の 1-(6-クロロ-3-ピリジルメチル)-N-ニトロイミダゾリジン-2-イリデンアミン 10.0%
種 類 及 び 含 有 量

そ の 他 の 鉍物質微粉、界面活性剤等 90.0%
成 分 の 種 類 及 び
含 有 量

適 用 病 害 虫 (別記1のとおり)
の 範 囲 及 び
使 用 方 法

製 造 者 又 は 東京都台東区池之端一丁目4番26号
輸 入 者 の クミアイ化学工業株式会社
氏 名 及 び 住 所 代表取締役社長 横山 優

製 造 場 の 山口県防府市新田築地2061
名 称 及 び 所 在 地 パリエルクロップサイエンス(株)防府工場
宮城県遠田郡美里町南小牛田字山の神100
クミアイ化学工業(株)小牛田工場
広島県尾道市長者原2-160
クミアイ化学工業(株)尾道工場
兵庫県たつの市揖保町山下555
クミアイ化学工業(株)龍野工場

農薬取締法第6条第2項の規定に基づき、令和 6年 12月 26日 付けをもって上記のとおり
変更の登録をしたので本票を書替交付する。

農林水産大臣 江 藤 拓

(別記1)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イネ・クワリトを含む農薬の総使用回数		
りんご	アブラムシ類、キンモンハモリカ、キンモンハモリカ	1000～2000倍	200～700 Q/10a	収穫3日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	2回以内	散布	2回以内		
なし	アブラムシ類	1000倍							
もも	アブラムシ類、モモハモリカ	1000～2000倍							
	カメシ類	1000倍							
ネктリン	アブラムシ類、モモハモリカ	1000～2000倍		収穫14日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)					
	カメシ類	1000倍							
ぶどう	アザミウマ類	1000～2000倍		収穫21日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)					
	フタデヒメコバエ	1000倍							
かき	アザミウマ類	1000～2000倍		収穫7日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	3回以内		3回以内		
	カメシ類	1000倍							
うめ、すもも	アブラムシ類	2000倍		収穫21日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	2回以内		2回以内		
くり		1000倍		収穫7日前まで(ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	3回以内		3回以内		
マンゴー	アザミウマ類	2000倍		収穫14日前まで	2回以内		2回以内		
稲(箱育苗)	イネトビイロシ、イネミズナガシ、ツマナゴロコバエ、ウナカ類	100倍	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5Q)1箱当り0.5Q	移植2日前～移植当日	1回	灌漑	3回以内(移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)		
ばれいしょ	アブラムシ類	1000～3000倍	100～300 Q/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内(植付時の土壌混和は1回以内、植付後の処理は2回以内)		
		16倍	3.2 Q/10a			無人航空機による散布			
きゅうり(施設栽培)	アブラムシ類、ナジラミ類、アザミウマ類	2000倍	100～300 Q/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内)		
すいか	アブラムシ類、アザミウマ類			収穫3日前まで(ただし、露地栽培については着果後)			4回以内(定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)		
メロン	アブラムシ類、アザミウマ類、ナジラミ類						4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内)		
にがうり(施設栽培)	アザミウマ類				収穫前日まで		2回以内	2回以内(定植時の土壌混和は1回以内)	

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリトを含む農薬の総使用回数
トマト	アブラムシ類、コナジラミ類	2000倍	100～300 Q/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
なす	アブラムシ類、アザミウマ類、コナジラミ類						3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計2回以内)
ピーマン(施設栽培)	アザミウマ類、アブラムシ類						3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)
てんさい	テンサイトビハムシ、アブラムシ類	60倍	ペーパーボット1冊当たり1 Q (3 Q/m ²)	定植時	1回	灌注	3回以内(種子への処理又は灌注は1回以内、散布は2回以内)
茶	チャノキイロアザミウマ	1000～2000倍	200～400 Q/10a	摘採7日前まで		散布	1回
	チャノミドリヒメコハカイ	1000倍					
	チャノホリガ						
たばこ	アブラムシ類	2000倍	100～180 Q/10a	収穫10日前まで			2回以内(植付時の土壌混和は1回以内、散布は1回以内)

(別記1)

作物名	適用場所	適用病害虫 名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イカリダリ を含む農薬の総使用回数
きゅうり	温室、がら室、ビニールハウス等密閉できる場 所	アブラムシ類	100g/10a	5.0/10a	収穫前日まで	3回以内	常溫煙霧	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常溫煙霧は合計3回以内)
なす						2回以内		3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常溫煙霧は合計2回以内)
ぶどう		ザシバ類	200g/10a	9.0/10a	収穫21日前			2回以内

(別記1)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イソカブを含む農薬の総使用回数
湛水直播水稻	カメノキイノカ 類	種もみ3kg当り150g 200g(200g/10aまで)	は種前	1回	過酸化カルシウム剤との同時湿粉衣	3回以内(は種時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)
休ばざり小麦	イソカブ イソカブ	種もみ3kg当り 200g(200g/10aまで) 種子重量の0.15%	は種前	1回	種子粉衣	3回以内(種子粉衣は1回以内、散布は2回以内)